

国や地方公共団体の財源は、私たちの税金です。



## NEWS

第5回「税に関する論文」を募集中!  
締切りは、6月30日(火)まで!  
詳しくは、納税協会ホームページへ

(社)奈良 納税協会 (社)桜井 納税協会  
(社)葛城 納税協会 (社)吉野 納税協会

各納税協会では、ホームページを開設して  
独自の情報を発信しています。

健全企業のブランド

**納税協会**

URL <http://www.nouzeikyokai.or.jp>

吉野納税協会青年部会は今年で設立8年目。活動は年々活発になっています。県下の他協会と比べ対象エリアが非常に広いので、全員が集まる機会はそう多くありませんが、毎年の定例総会やボウリング大会などを通じて、さまざまな業種の会員が情報を交換し、親睦を深めています。一昨年からは、各地に地区委員を置いて定期的に委員会を開くなど、組織的な取組も進んでおり、来年度は奈良の「遷都1300年」にちなんで吉野の特産物を活かしたイベントを開くことも検討中です。

当会で色々と学んだ結果、税金に対する意識も変わってきました。若い頃から父に「税金を払えることが一人前の社会人の証だ。」と聞かされてきましたが、最近ようやくその意味が実感できるようになりました。気がしていません。

東吉野村で、小さな製麺所を営んでいます。かつては林業が家業だったのですが、今から24年前、時代の変化を捉えた父が思い切って転業しました。生産品は、そうめんが8割、乾麺のうどん・そばが2割です。そうめんに関しては、奈良県三輪素麺工業協同組合に加盟してそつ鳥居」の統一商標で出荷しています。同組合は三輪・吉野地方のそうめん製造業約130社で作る団体で、原料の共同仕入れ、製作法の統一、そして厳しい品質チェックによって、日本最古の歴史を持つ三輪そうめんの伝統と地域のブランド力を守っています。

当社では製麺所での直売やインターネット販売も行っており、京都や大阪からわざわざ買いに来てくださるファンの方も少しずつ増えました。これからも伝統を守りながら、時代にあつた新商品の開発にも挑戦していくこうと思います。

吉野納税協会青年部会  
三輪そうめん 川口製麺所  
代表 川口 和也

二輪そうめんの伝統とともに地域ブランドを守り続ける

**がんばる経営者を応援する納税協議会を**

今回の若手経営者をご紹介します。

若手経営者  
宣傳  
CHALLENGE  
2009

